●実務経験のある教員等による授業科目

K-POPエンタテイメント科

K-POPダンス＆ヴォーカルコース

	科目	1年	2年	必修の別	授業形式	実務経験の有無の別	実務経験授業の時数
全科共通科目	SHOW!音楽エンタテイメントゼミ	45	45	必修	講義	○	90
	デビュー・就職実務Ⅰ	72		必修	講義		－
	デビュー・就職実務Ⅱ		55	必修	講義		－
	著作権		25	必修	講義		－
	PC実習	54		必修	講義		－
	選択授業	34	34	必修	講義		－
	異文化研究	20	20	必修	講義		－
	イベント制作実習A	151	153	必修	実習	○	304
	イベント制作実習B	298	300	必修	実習	○	598
専門科目	韓国語Ⅰ	38		必修	講義	○	38
	韓国語Ⅱ		38	必修	講義	○	38
	TOPIKⅠ・Ⅱ	34	34	選択必修	講義	○	68
	韓国語ヴォーカル	30	30	必修	実技	○	60
	ヴォーカル実技Ⅰ	38		必修	実技	○	38
	ヴォーカル実技Ⅱ		38	必修	実技	○	38
	ヴォーカルトレーニング/ダンス基礎		38	選択必修	実技	○	38
	JAZZ①		38	必修	実技	○	38
	JAZZ②		34	必修	実技	○	34
	ダンス基礎	38		必修	実技	○	38
	ダンス応用	34		必修	実技	○	34
	アーティストコンテンツ制作／K-POPコピーダンス	38		必修	実技	○	38
							－
							－
							－
							－
							－
							－
合計	総授業時間数	924					
合計	総授業時間数		882				合計
卒業時最少時間		1806					1492

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	SHOW!音楽エンタテイメントゼミ			実務授業の有無	○
担当講師	永島麻耶（コーディネーター）		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1・2	年	総授業時間	45	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	日々変化していく音楽・エンタテイメント分野に対し、実際に音楽・エンタテイメント業界企業で仕事をされている方々を毎回特別講師としてお呼びし、オムニバス形式で講義を行う。 講義後は各専攻の学科に対してワークショップなどを行う。 到達目標は、音楽・エンタテイメントに対して、学生が現在の個人的な趣味嗜好を超えた興味関心を持ち、多角的に音楽・エンタテイメントを理解することが出来るようになることである。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション／特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
2	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
3	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
4	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
5	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
6	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
7	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
8	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
9	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
10	後期開始前イントロダクション／特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
11	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
12	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
13	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
14	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
15	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
16	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
17	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
18	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出
19	特別講師による講義・ワークショップ・レポート提出

教科書等	なし 授業形態／遠隔授業のみ実施
成績評価	課題レポート提出80%、授業態度および学習意欲20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	各回によって経歴が異なるが、各回ごとに音楽・エンタテイメント企業の講師である。 (2022年度例) エイベックス・マネジメント株式会社、コンサートプロモーターズ協会、株式会社コレオグラフィー、合同会社UNITY　等

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	デビュー・就職実務Ⅰ			実務授業の有無	×
担当講師	早福 俊明		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1	年	総授業時間	75	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	通年授業展開、且つ社会人常識マナー検定対策、就職対策も含む 基本PPを使用しての授業展開、漢字の読み・カタカナ用語・都道府県等については宿題を課し、メール作成や社外文書の書き方、郵便の出し方などは実際に早福に送らせ、添削指導を行う。また、検定には出ないが消費税の計算や円高円安における海外旅行の影響（ここは後期）についても時間を割いて実施し、社会人常識を身に付ける。 検定は9月に実施し、合格率95．0%を目指す。後期対策授業は22コマを予定

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	動機付け、社会人としてのルールの基本指導①、新潟県について
2	社会人としてのルールの基本指導② 卒後やアルバイトで役に立つ労働法クイズ
3	第1編1章 メールについて①
4	第1編2章 メール発信のフィードバック、送付状の書き方①
5	第1編3章①　送付状の書き方フィードバック 就職につながるフジロック等アルバイト説明
6	第1編3章② 履歴書の書き方指導、前期期末試験（課題提出）について説明
7	第2編2章 特別講師による講義・レポート提出
8	第3編4章 特別講師による講義・レポート提出
9	社会人常識マナー検定対策、模擬試験・指導
10	就職年次生の活動状況からの進路指導 特別講師による講義・レポート提出
11	2級問題から社会人基礎能力指導①　名刺交換・保管など 特別講師による講義・レポート提出
12	2級問題から社会人基礎能力指導② 特別講師による講義・レポート提出
13	ジョブカードを使用した進路先確認① 特別講師による講義・レポート提出
14	ジョブカードを使用した進路先確認② 特別講師による講義・レポート提出
15	履歴書の書き方復習、送付状作成について復習 特別講師による講義・レポート提出
16	後期期末試験（課題提出）について説明、進級時特待の案内 特別講師による講義・レポート提出
17	特別講師による講義・レポート提出
18	特別講師による講義・レポート提出
19	特別講師による講義・レポート提出
20	就活・顔診断セミナー、生活設計、模擬面接・指導

教科書等	社会人常識マナー検定テキスト2・3級 自作プリント 授業形態／対面授業と遠隔授業の併用実施
成績評価	前期：課題レポート提出45%、期末課題（試験）提出35%、出席率20% 後期：課題レポート提出30%、期末課題（試験）提出30%、検定結果30%、出席率10% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	デビュー・就職実務Ⅱ		実務授業の有無	×
担当講師	永島 麻耶 （コーディネーター）	講義実施時期	前期・後期	
		必修・選択	必修	
対象学年	2	年	総授業時間	55	時間
対象学科	全学科	対象コース	全コース	

授業概要	就職又はデビューに向けた実務授業。 目標を設定させ、履歴書の書き方、プロフィールの書き方、ビジネスマナー、リスクマネジメント、企業コンプライアンスなどについて学習する。デビュー・就職の実現に向け随時個別ヒアリングとフォローを実施。 また、学生主体の自主イベントの企画制作も行いプロ活動につなげて行く。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	アーティスト志望：【目標設定と計画、自覚】2年次初動での目標設定の改め、見直し～計画。 「目標設定シート」の作成。春休み中の活動報告提出。
	就職志望：Ⅰ【目標設定と計画、自覚】2年次初動での目標設定の改め、見直し～計画。 「目標設定シート」の作成。春休み中の活動報告提出。
2	アーティスト志望：「目標設定シート」フィードバック。企業研究。目標について個別ヒアリング面談
	就職志望：「目標設定シート」フィードバック。企業研究。目標について個別ヒアリング面談
3	アーティスト志望：現状プロフィールシートの更新。確認と再作成
	就職志望：履歴書作成（基本的な作成/志望動機/自己PRなど）
4	アーティスト志望：プロフィールシートの提出
	就職志望：履歴書作成（基本的な作成/志望動機/自己PRなど）と提出
5	アーティスト志望：プロフィールシートの添削フィードバック
	就職志望：履歴書・必要書類の添削フィードバック
6	アーティスト志望：①【活動報告書】の作成と提出
	就職志望：①【活動報告書】の作成と提出
7	アーティスト志望：①【活動報告書】を踏まえ個別ヒアリング面談
	就職志望：①【活動報告書】を踏まえ個別ヒアリング面談
8	アーティスト志望：オーディション対策（自己PRの練習）
	就職志望：面接対策（自己PR、志望動機の練習）
9	アーティスト志望：個別面談・フィードバック
	就職志望：個別面談・フィードバック
10	アーティスト志望：【目標設定の見直し】目標設定の振り返り～再設定など
	就職志望：【目標設定の見直し】目標設定の振り返り～再設定など
11	アーティスト志望：目標について個別ヒアリング面談（未決定者フォロー）
	就職志望：目標について個別ヒアリング面談（未決定者フォロー）
12	アーティスト志望：：②【活動報告書】の作成と提出
	就職志望：②【活動報告書】の作成と提出
13	アーティスト志望：②【活動報告書】を踏まえ個別ヒアリング面談
	就職志望：②【活動報告書】を踏まえ個別ヒアリング面談
14	アーティスト志望：現状プロフィールシートの更新。確認と再作成
	就職志望：②面接対策（自己PR、志望動機の練習）
15	アーティスト志望：プロフィールシートの提出
	就職志望：未内定者個別面談・フィードバック/ビジネスマナー（内定者）
16	アーティスト志望：プロフィールシートの添削フィードバック
	就職志望：未内定者個別面談・フィードバック/ビジネスマナー（内定者）
17	アーティスト志望：オーディション対策（企業リサーチ、自己PR、具体的な内容を踏まえ個別指導）
	就職志望：未内定者個別面談・フィードバック/ビジネスマナー（内定者）
18	アーティスト志望：オーディション対策（企業リサーチ、自己PR、具体的な内容を踏まえ個別指導）
	就職志望：未内定者個別面談・フィードバック/ビジネスマナー・生活設計シート作成（内定者）
19	アーティスト志望：オーディション対策（企業リサーチ、自己PR、具体的な内容を踏まえ個別指導）
	就職志望：未内定者個別面談・フィードバック/ビジネスマナー・生活設計シート作成（内定者）

教科書等	なし 授業形態／対面授業と遠隔授業の併用実施
成績評価	テスト成果70%、取り組み姿勢30% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	なし

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	著作権			実務授業の有無	×
担当講師	梅川　洸平		講義実施時期	前期	
			必修・選択	必修	
対象学年	2	年	総授業時間	25	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	音楽・エンタテイメント業界で活躍するための著作権の知識の吸収と、著作権検定BASICの合格を目指す。 自作PPとテキストを使用しすることで理解度アップ目指す。且つ模擬問題の解説でより深く知識の吸収を目指す。最終時間は業界から特別講師招いて、身近な生活と著作権の権利の関係を知ってもらう。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	動機付け、DVD視聴＆解説
2	Ｘ章・Ⅰ章 対策授業　PPを使用して重要点の理解度向上
3	Ⅱ章・Ⅲ章 対策授業　PPを使用して重要点の理解度向上
4	Ⅳ章・Ⅴ章 対策授業　PPを使用して重要点の理解度向上
5	Ⅵ章・Ⅶ章 対策授業　PPを使用して重要点の理解度向上
6	Ⅷ章・Ⅸ章 対策授業　PPを使用して重要点の理解度向上
7	模擬問題①②の実施及び解説
8	模擬問題③④の実施及び解説
9	模擬問題⑤の実施及び解説、特別講師による講義・レポート提出

教科書等	テキスト及びDVD（著作権情報センター借用） 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	模擬問題35%、検定結果35%、出席率20%、授業態度10% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	PC実習			実務授業の有無	×
担当講師	早福 俊明		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1	年	総授業時間	54	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	社会で使用且つ必要されているWord、Excelソフトを使いこなせる能力をテキストや問題集をこなすことで慣れさせ、技術を身に付ける。その確認としてそれぞれ検定の3級合格を目指す。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	Word対策動機付け テキストを使用して重点項目を実施
2	テキストを使用して重点項目を実施 練習問題①②
3	模擬試験①～③
4	模擬試験④～⑥
5	模擬試験⑦、サンプル問題
6	Excel対策動機付け テキストを使用して重点項目を実施
7	テキストを使用して重点項目を実施 練習問題①②
8	模擬試験①～③
9	模擬試験④～⑥
10	模擬試験⑦、サンプル問題

教科書等	テキスト・問題集（Word・Excel共に） 自作のプリント 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	検定結果70%、授業態度10%、出席率20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	選択授業			実務授業の有無	×
担当講師	永島麻耶（コーディネーター）		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1・2	年	総授業時間	34	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	本校では自身の専攻学科以外の科目を学べるよう「選択授業」を設定している。 科目数は毎年約30科目ほどである。 各学科の専攻の授業を中心に授業展開がなされ、学生が他専攻の授業を学ぶことによって、幅広い知識・技術を身につけ、自身の将来に生かしていくことを目的とする。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	前期イントロダクション　各授業開始※各科目によって異なる
2	各科目による
3	各科目による
4	各科目による
5	各科目による
6	各科目による
7	各科目による
8	各科目による
9	前期評価　各科目による
10	後期イントロダクション　各授業開始※各科目によって異なる
11	各科目による
12	各科目による
13	各科目による
14	各科目による
15	各科目による
16	各科目による
17	各科目による
18	各科目による
19	後期評価　各科目による

教科書等	※各科目による 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	※各科目によって異なる 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	異文化研究			実務授業の有無	×
担当講師	早福 俊明		講義実施時期	後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1・2	年	総授業時間	20	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	音楽やエンタメを仕事にしていくにあたり、広い視野を持つことが非常に重要である。 海外の異文化研究を行い、海外の文化等を学ぶことで、自身の視野を広げ、プロデビュー・プロ活動・専門職就職に活かしていく。またパワーポイントでプレゼンを行うことで発表力・企画力を身に付ける。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション　チーム分け　研究国決定
2	研究①　PP作成
3	研究②　PP作成
4	研究③　PP作成
5	各チーム研究成果発表・自己評価・他己評価

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	成果発表内容60%、取り組み姿勢20%、出席率20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	イベント制作実習A			実務授業の有無	○
担当講師	永島麻耶（コーディネーター）		講義実施時期	前期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1	年	総授業時間	151	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	前期に学んだ集大成として、野外フェスを企画・制作・運営する。 アーティスト系学科は演者として、スタッフ系学科を演者を支えるスタッフとしてそれぞれの学科の専攻ごとに制作を行う。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション　各専攻ステージ制作
2	各専攻ステージ制作
3	各専攻ステージ制作
4	各専攻ステージ制作
5	各専攻ステージ制作
6	各専攻ステージ制作
7	各専攻ステージ制作
8	各専攻ステージ制作
9	各専攻ステージ制作
10	各専攻ステージ制作
11	各専攻ステージ制作
12	各専攻ステージ制作
13	各専攻ステージ制作
14	各専攻ステージ制作（会場仕込み・サウンドチェック・場当たり　等）
15	本番日①（リハーサル・ゲネプロ・本番）
16	本番日②（リハーサル・ゲネプロ・本番）
17	フィードバック・反省会

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	作品成果60%、制作への貢献度20%、取り組み姿勢20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	各企業・団体と連携した運営体制となっている。 音響・照明系企業「サウンドエイト」「新潟照明技研」 映像系企業「MAD PRODUCTION」 ダンス系団体「合同会社UNITY」　等

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	イベント制作実習B			実務授業の有無	○
担当講師	永島麻耶（コーディネーター）		講義実施時期	後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1	年	総授業時間	298	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	後期に学んだ集大成として、ホールコンサートを企画・制作・運営する。 アーティスト系学科は演者として、スタッフ系学科を演者を支えるスタッフとしてそれぞれの学科の専攻ごとに制作を行う。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション　各専攻ステージ制作
2	各専攻ステージ制作
3	各専攻ステージ制作
4	各専攻ステージ制作
5	各専攻ステージ制作
6	各専攻ステージ制作
7	各専攻ステージ制作
8	各専攻ステージ制作
9	各専攻ステージ制作
10	各専攻ステージ制作
11	各専攻ステージ制作
12	各専攻ステージ制作
13	各専攻ステージ制作
14	各専攻ステージ制作（仮会場リハーサル①）
15	各専攻ステージ制作
16	各専攻ステージ制作
17	各専攻ステージ制作
18	各専攻ステージ制作
19	各専攻ステージ制作
20	各専攻ステージ制作（仮会場リハーサル②）
21	各専攻ステージ制作
22	各専攻ステージ制作
23	各専攻ステージ制作
24	各専攻ステージ制作
25	各専攻ステージ制作
26	各専攻ステージ制作
27	各専攻ステージ制作
28	各専攻ステージ制作（新潟市民プラザリハーサル①）
29	各専攻ステージ制作
30	各専攻ステージ制作
31	各専攻ステージ制作
32	各専攻ステージ制作
33	各専攻ステージ制作（新潟市民プラザリハーサル②）
34	各専攻ステージ制作（新潟市民プラザリハーサル③）
35	各専攻ステージ制作
36	各専攻ステージ制作
37	各専攻ステージ制作
38	各専攻ステージ制作
39	各専攻ステージ制作（会場仕込み・サウンドチェック・場当たり　等）
40	各専攻ステージ制作（リハーサル・ゲネプロ）
41	各専攻ステージ制作（本番）
42	フィードバック・反省会

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	作品成果60%、制作への貢献度20%、取り組み姿勢20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	各企業・団体と連携した運営体制となっている。 音響・照明系企業「サウンドエイト」「新潟照明技研」 映像系企業「MAD PRODUCTION」 ダンス系団体「合同会社UNITY」 等

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	イベント制作実習A			実務授業の有無	○
担当講師	永島麻耶（コーディネーター）		講義実施時期	前期	
			必修・選択	必修	
対象学年	2	年	総授業時間	153	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	前期に学んだ集大成として、野外フェスを企画・制作・運営する。 アーティスト系学科は演者として、スタッフ系学科を演者を支えるスタッフとしてそれぞれの学科の専攻ごとに制作を行う。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション　各専攻ステージ制作
2	各専攻ステージ制作
3	各専攻ステージ制作
4	各専攻ステージ制作
5	各専攻ステージ制作
6	各専攻ステージ制作
7	各専攻ステージ制作
8	各専攻ステージ制作
9	各専攻ステージ制作
10	各専攻ステージ制作
11	各専攻ステージ制作
12	各専攻ステージ制作
13	各専攻ステージ制作
14	各専攻ステージ制作（会場仕込み・サウンドチェック・場当たり　等）
15	本番日①（リハーサル・ゲネプロ・本番）
16	本番日②（リハーサル・ゲネプロ・本番）
17	フィードバック・反省会

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	作品成果60%、制作への貢献度20%、取り組み姿勢20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	各企業・団体と連携した運営体制となっている。 音響・照明系企業「サウンドエイト」「新潟照明技研」 映像系企業「MAD PRODUCTION」 ダンス系団体「合同会社UNITY」　等

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	イベント制作実習B			実務授業の有無	○
担当講師	永島麻耶（コーディネーター）		講義実施時期	後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	2	年	総授業時間	300	時間
対象学科	全学科		対象コース	全コース	

授業概要	後期に学んだ集大成として、ホールコンサートを企画・制作・運営する。 アーティスト系学科は演者として、スタッフ系学科を演者を支えるスタッフとしてそれぞれの学科の専攻ごとに制作を行う。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション　各専攻ステージ制作
2	各専攻ステージ制作
3	各専攻ステージ制作
4	各専攻ステージ制作
5	各専攻ステージ制作
6	各専攻ステージ制作
7	各専攻ステージ制作
8	各専攻ステージ制作
9	各専攻ステージ制作
10	各専攻ステージ制作
11	各専攻ステージ制作
12	各専攻ステージ制作
13	各専攻ステージ制作
14	各専攻ステージ制作（仮会場リハーサル①）
15	各専攻ステージ制作
16	各専攻ステージ制作
17	各専攻ステージ制作
18	各専攻ステージ制作
19	各専攻ステージ制作
20	各専攻ステージ制作（仮会場リハーサル②）
21	各専攻ステージ制作
22	各専攻ステージ制作
23	各専攻ステージ制作
24	各専攻ステージ制作
25	各専攻ステージ制作
26	各専攻ステージ制作
27	各専攻ステージ制作
28	各専攻ステージ制作（新潟市民プラザリハーサル①）
29	各専攻ステージ制作
30	各専攻ステージ制作
31	各専攻ステージ制作
32	各専攻ステージ制作
33	各専攻ステージ制作（新潟市民プラザリハーサル②）
34	各専攻ステージ制作（新潟市民プラザリハーサル③）
35	各専攻ステージ制作
36	各専攻ステージ制作
37	各専攻ステージ制作
38	各専攻ステージ制作
39	各専攻ステージ制作（会場仕込み・サウンドチェック・場当たり　等）
40	各専攻ステージ制作（リハーサル・ゲネプロ）
41	各専攻ステージ制作（本番）
42	フィードバック・反省会

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	作品成果60%、制作への貢献度20%、取り組み姿勢20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	各企業・団体と連携した運営体制となっている。 音響・照明系企業「サウンドエイト」「新潟照明技研」 映像系企業「MAD PRODUCTION」 ダンス系団体「合同会社UNITY」 等

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	韓国語　Ⅰ			実務授業の有無	×
担当講師	金相範/平川真由美/裵英實		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1	年	総授業時間	38	時間
対象学科	K-POPエンタテイメント科		対象コース	K-POPビジネスコース/オンラインK-POPビジネスコース/K-POPダンス・ヴォーカルコース	

授業概要	ハングルの仕組み、基本発音を学び、基本的な日常会話までできる事を目指す。 また、基本的な日常会話で使われる文法を理解する。 レベル別のクラス編成とし、各理解力に応じた授業展開をする。基本、「最新チャレンジ韓国語」を使用し、後期後半では進度により「ちょこっとチャレンジ」を進めてもよい事とする。 検定前には検定対策を実施。

授業計画

回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	韓国語授業ガイダンス 第1課　ハングルの仕組み/基本母音と合成母音
2	第2課　基本子音(平音、激音、濃音の基本)
3	第3課　合成母音
4	第4課　パッチムと音の変化
5	第5課　私は～です　　名詞の肯定文、否定文、疑問文/かしこまった 「です、ます」体
6	第6課　時間がありますか？有無をあらわす表現　物・家族・位置
7	第7課　それは何ですか？　　これ、それ、あれ、だれの表現/質問して答える
8	第8課　日曜日は何をしますか？　　うちとけた「です・ます」体/数字の表現
9	評価週　前期学んだ文法、語彙の習得度確認
10	第9課　何が好きですか？自分の好みやしたい事を表現する/場所を表す単語/変則活用
11	第10課　週末に何をしましたか？　自分のした事を表現する(過去形/願望)
12	TOPIK　対策
13	TOPIK　対策
14	TOPIK　対策
15	第11課　明日は何をするつもりですか？　予定や推測の表現/買い物をする時の表現、語彙
16	第12課　スープが冷たくておいしいです　自分の気持ちを表現する/様々な表現方法/形容詞
17	第13課　一度遊びに来てください　相手の意思をたずねたり、誘ってみる/可能・不可能の表現
18	後期学んだ文法、語彙の習得度確認
19	評価週　1年間学んだ成果確認

教科書等	最新チャレンジ韓国語(金順玉、阪堂千津子著/白水社) 進度に応じて、ちょこっとチャレンジ韓国語(金順玉、阪堂千津子、崔栄美著/白水社) 各レベル別に担当指導講師独自の教材を用いる事もある。 授業形態／対面授業と遠隔授業の併用実施
成績評価	授業理解度(50%)学習意欲(30%)提出物(20%) 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	韓国語　Ⅱ			実務授業の有無	×
担当講師	小林美奈子/平川真由美/裵英實		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	2	年	総授業時間	38	時間
対象学科	K-POPエンタテイメント科		対象コース	K-POPビジネスコース/K-POPダンス・ヴォーカルコース	

授業概要	「最新！チャレンジ韓国語」とシリーズ続編となる「もっとチャレンジ韓国語」を用いて学習する。 日常的な場面で、自然に韓国語で会話できるようになる事を目指す。 レベルにより一年次後半「ちょこっとチャレンジ」を学習した場合は重なる学習項目がある為、進度においては変更もあるものとする。 検定前には検定対策を実施。

授業計画

回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	1年次のおさらい 第1課　空港へ出迎え（先行動作/勧誘）（動詞・存在詞の現在連体形/時間・場所）
2	第2課　部屋探し（理由/推測/意思）（過程/条件/形容詞の現在連体形）
3	第3課　自己紹介（動詞の過去連体形/順序）（経験/時間の経過/願望）
4	第4課　ソンミンの家で（尊敬）（婉曲/紹介/説明）
5	第5課　帰り道（推測/傾向）（感嘆/変化）
6	第6課　百日記念日（列挙）（不可能）
7	第7課　引越しパーティの日（指示/理由・判断の根拠）（義務/状態の継続）
8	第8課　汽車に乗ってお出かけ（してくれる・してあげるの表現）（回想・反復・習慣・未完了の過去連体形）
9	評価週　これまで学んだ文法、語彙の習得度確認
10	第9課　村の風景（原因・理由）（見た目での推量/打消し・禁止）
11	第10課　ソンミンさんを訪ねて(不可能/禁止・命令)(アドバイス/前置き・根拠)
12	TOPIK　対策
13	TOPIK　対策
14	TOPIK　対策
15	第11課　下宿に帰って（間接話法）
16	第12課　診察を受ける（感心/推量や意思を根拠にした理由）（許可/禁止）
17	第13課　和解（強い主張/間接話法の疑問文）（体験/パンマル）
18	第14課　悲しみよ、さようなら（予断・思い込み）（意図）
19	評価週　２年間学んだ成果確認

教科書等	ちょこっとチャレンジ韓国語（金順玉、阪堂千津子、崔栄美著/白水社） 進度に応じて、ちょこっとチャレンジ韓国語（金順玉、阪堂千津子、崔栄美著/白水社） 各レベル別に担当指導講師独自の教材を用いる事もある。 授業形態／対面授業と遠隔授業の併用実施
成績評価	授業理解度（50%）学習意欲（30%）提出物（20%） 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	TOPIK　Ⅰ　検定対策授業			実務授業の有無	×
担当講師	裵英實/李ウンジョン/平川真由美		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1・2	年	総授業時間	34	時間
対象学科	K-POPエンタテイメント科		対象コース	K-POPビジネスコース/オンラインK-POPビジネスコース/K-POPダンス・ヴォーカルコース	

授業概要	K-POP科においては、韓国語の習得は必須であり、韓国をフィールドとしてデビュー、就職するためには、世界共通の韓国語能力の証明となるTOPIKを保有する事が大きな武器となる。レベル別クラス編成とし、TOPIKⅠ（1級～2級）合格に必要な傾向と対策を理解し、聞き取り力と読み取り力を身につける。 副教材として初級単語800を用い、合格する為の語彙力をアップさせる。 今年度受験終了後はTOPIKⅠ振り返りとTOPIKⅡへ向けた準備の学習を進める

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	TOPIKⅠの試験概要に対して説明し合格ラインを把握する。 出題の流れ、手順の説明と過去問から試験パターンを知る。
2	「聴き取り」の過去問のパターンを分析し、理解・応用し問題を解いていく。
3	「読解」の過去問のパターンを分析し、理解・応用し問題を解いていく。
4	「聴き取り」の過去問のパターンを分析し、理解・応用し問題を解いていく。
5	「読解」の過去問のパターンを分析し、理解・応用し問題を解いていく。
6	「聴き取り」の過去問のパターンを分析し、理解・応用し問題を解いていく。
7	「読解」の過去問のパターンを分析し、理解・応用し問題を解いていく。
8	「聴き取り」の過去問のパターンを分析し、理解・応用し問題を解いていく。
9	「読解」の過去問のパターンを分析し、理解・応用し問題を解いていく。
10	過去問実施及び解説
11	過去問実施及び解説
12	過去問実施及び解説
13	過去問実施及び解説
14	過去問実施及び解説
15	TOPIKⅠ検定振り返りおよびTOPIKⅡ準備
16	TOPIKⅡ準備
19	評価週　1年の振り返りと習得度の確認

教科書等	韓国語能力試験TOPIKⅠ（初級）完全対策 韓国語能力試験TOPIK1，2級　初級単語800 授業形態／対面授業と遠隔授業の併用実施
成績評価	授業理解度（40%）検定結果（20%）学習意欲（20%）提出物（20%） 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	TOPIK　Ⅱ　検定対策授業			実務授業の有無	×
担当講師	裵英實/イ　ウンジョン/平川真由美		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1・2	年	総授業時間	34	時間
対象学科	K-POPエンタテイメント科		対象コース	K-POPビジネスコース/オンラインK-POPビジネスコース/K-POPダンス・ヴォーカルコース	

授業概要	K-POP科においては、韓国語の習得は必須であり、韓国をフィールドとしてデビュー、就職するためには、世界共通の韓国語能力の証明となるTOPIKを保有する事が大きな武器となる。レベル別クラス編成とし、能力別にTOPIK3級以上を目指す。 「聴き取り」、「作文」、「読解」全ての項目に対し、過去問のパターンと問題を分析し、それを理解・応用して問題が解けるよう学習していく。副教材として中級単語1800を用い、合格する為の語彙力をアップさせる。今年度受験終了後は検定振り返りとより上級合格へ向けた準備の学習を進める

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	①TOPIKⅡの試験概要に対して説明し合格ラインを把握する。 ②「聴き取り」の過去問のパターンを分析し、理解・応用し問題を解いていく。
2	「聴き取り」の過去問のパターンを分析し、理解・応用し問題を解いていく。
3	「読解」の過去問のパターンを分析し、理解・応用し問題を解いていく。
4	「聴き取り」の過去問のパターンを分析し、理解・応用し問題を解いていく。
5	「読解」の過去問のパターンを分析し、理解・応用し問題を解いていく。
6	「聴き取り」の過去問のパターンを分析し、理解・応用し問題を解いていく。
7	「読解」の過去問のパターンを分析し、理解・応用し問題を解いていく。
8	「作文」の過去問のパターンを分析し、理解・応用し問題を解いていく。
9	「作文」の過去問のパターンを分析し、理解・応用し問題を解いていく。
10	過去問実施及び解説
11	過去問実施及び解説
12	過去問実施及び解説
13	過去問実施及び解説
14	過去問実施及び解説
15	TOPIKⅡ検定振り返りおよび次回への準備
16	より上級を目指す為の対策
17	評価週　1年の振り返りと習得度の確認

教科書等	韓国語能力試験TOPIKⅡ（中・上級）完全対策 韓国語能力試験TOPIK3，4級　中級単語1800 授業形態／対面授業と遠隔授業の併用実施
成績評価	授業理解度（40%）検定結果（20%）学習意欲（20%）提出物（20%） 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	韓国語ヴォーカル			実務授業の有無	○
担当講師	朴　鎮文/RANY/ANGIE		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1・2	年	総授業時間	30	時間
対象学科	K-POPエンタテイメント科		対象コース	K-POPダンス＆ヴォーカルコース	

授業概要	Koreanスタイル　歌い方や自分たちの歌のレベルUP

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	課題曲決め。曲によく使われた歌詞の発音練習
2	課題曲決め。曲によく使われた歌詞の発音練習
3	曲の歌い方と、韓国語の歌としての発音
4	曲の歌い方と、韓国語の歌としての発音
5	曲の歌い方と、韓国語の歌としての発音
6	曲の歌い方と、韓国語の歌としての発音
7	曲の歌い方と、韓国語の歌としての発音
8	曲の歌い方と、韓国語の歌としての発音
9	後期用の課題曲決め
10	後期用の課題曲決め
11	曲の歌い方と、韓国語の歌としての発音
12	曲の歌い方と、韓国語の歌としての発音
13	曲の歌い方と、韓国語の歌としての発音
14	曲の歌い方と、韓国語の歌としての発音
15	曲の歌い方と、韓国語の歌としての発音

教科書等	なし　課題曲を個別で決めてもらい、レッスン 授業形態／遠隔授業のみ実施
成績評価	授業態度および歌唱審査70%、授業態度30% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	朴　鎮文 ●韓国人アーティストへの楽曲提供やヴォーカルトレーニングを行う RANY ●セミョン音楽スクール、PETRA音楽スクールのヴォーカル、Key、音楽理論、作曲編曲講師 ANGIE ●HYBE LABELS JAPANヴォーカルトレーナー

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	ヴォーカル実技I			実務授業の有無	○
担当講師	マクレーン有美		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1	年	総授業時間	38	時間
対象学科	K-POPエンタテイメント科		対象コース	K-POPダンス＆ヴォーカルコース	

授業概要	ヴォーカルにおいての基礎、発声を学び、 歌唱においての応用、テクニックを体得。 ″歌う事″が特別な事ではなく、日常になるよう、 日々、歌に取り組んでいきましょう。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	アイスブレイク　自己紹介　前期授業概要説明
2	基礎トレーニング　発声　ヴォイストレーニング
3	基礎トレーニング　発声　ヴォイストレーニング
4	基礎トレーニング　発声　ヴォイストレーニング
5	基礎トレーニング　発声　ヴォイストレーニング
6	基礎トレーニング　発声　ヴォイストレーニング
7	課題曲練習
8	課題曲練習
9	全体発表
10	ウォームアップ　グループ決め
11	グループワーク　グループに分かれて課題曲に取り組む
12	グループワーク　グループに分かれて課題曲に取り組む
13	グループワーク　グループに分かれて課題曲に取り組む
14	グループワーク　グループに分かれて課題曲に取り組む
15	グループワーク2　グループに分かれて課題曲に取り組む
16	グループワーク2　グループに分かれて課題曲に取り組む
17	グループワーク2　グループに分かれて課題曲に取り組む
18	グループワーク2　グループに分かれて課題曲に取り組む
19	全体発表

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	出席率30%、授業態度および学習意欲30%、課題評価20%、テスト20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	ヴォイストレーナー歴23年　多くのアーティスト、アイドルを指導、ライブパフォーマンス、レコーディングデイレクション行う。 ニューヨーク、ロサンゼルス、日本にてヴォイストレーングを受講 自らもアーティスト活動でメジャーデビュー、それに伴うプロモーション活動全般を経験

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	ヴォーカル実技Ⅱ			実務授業の有無	○
担当講師	大野　知世		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	2	年	総授業時間	38	時間
対象学科	K-POPエンタテイメント科		対象コース	K-POPダンス＆ヴォーカルコース	

授業概要	発声基礎から、歌唱で必要なメロディーアプローチ、グルーブ感、ヴォーカルコントロール全般のレッスンを行う。 個人レッスンを通して自分の声としっかり向き合い、自分に合った発声法、オリジナリティある表現を見出していく。 ヘッドセットを使用し、今後のライブに向けての実践練習を行う。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	イントロダクション、レッスン時においての重要事項の説明、グループ分け発表→課題曲選定
2	グループ練習
3	グループ練習
4	グループごとにチェック（歌唱、ダンスそれぞれチェック）
5	全体発表（全員からフィードバック）、グループ分け→課題曲選定
6	グループ練習
7	グループ練習
8	グループごとにチェック（歌唱、ダンスそれぞれチェック）
9	全体発表（全員からフィードバック）、前期まとめ
10	サマーレビューの振り返り
11	グループ分け発表→課題曲選定
12	グループ練習
13	グループ練習
14	グループごとにチェック（歌唱、ダンスそれぞれチェック）
15	全体発表（全員からフィードバック）、グループ分け→課題曲選定
16	グループ練習
17	グループ練習
18	グループごとにチェック（歌唱、ダンスそれぞれチェック）
19	全体発表（全員からフィードバック）、後期まとめ

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	授業態度および学習意欲４０％、課題評価３０％、テスト３０％ 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	【大野】小学5年(2002年)から、りゅーとぴあ演劇スタジオキッズ・コース「APRICOT」に所属。 その後、高校1年(2008年)からは、りゅーとぴあ能楽堂シリーズに出演。 18歳(2011年)にはNew YorkのBroadway Dance Centerに1年間留学をする。 その後、「Harvest」という劇団を立ち上げ2作品上演。

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	ダンス基礎			実務授業の有無	○
担当講師	大澤菜花		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	選択必修	
対象学年	1・2	年	総授業時間	38	時間
対象学科	K-POPエンタテイメント科		対象コース	K-POPダンス＆ヴォーカルコース	

授業概要	kpopアーティストになるためのダンス基礎強化　振り付け　表現力、パフォーマンス力の向上 ジャズダンス、ヒップホップダンスの基本的なリズムの取り方、ステップ　身体の使い方、アイソレーション等順々にレッスンします。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	ミーティング　授業の説明
2	ダンス基礎
3	ダンス基礎
4	ダンス基礎
5	ダンス基礎
6	ダンス基礎
7	ダンス基礎　応用
8	ダンス基礎　応用
9	ダンス基礎　応用
10	ダンス基礎　応用
11	基礎に基づいた振り付け
12	基礎に基づいた振り付け
13	振り付け
14	振り付け
15	振り付け
16	振り付け
17	まとめ
18	まとめ
19	まとめ

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	授業態度および学習意欲50%、ダンススキル審査50% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	ダンスチーム　ホッピーズ　代表　amerikan internathinal 世界大会　jazz部門2位　Hoppies 950 WODジャパン新潟大会予選通過 世界大会出場　950　特別賞受賞　振り付け　演出　新潟市内コンテスト多数優勝　、入賞

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	ヴォーカルトレーニング			実務授業の有無	○
担当講師	マクレーン有美		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1	年	総授業時間	38	時間
対象学科	K-POPエンタテイメント科		対象コース	K-POPダンス＆ヴォーカルコース	

授業概要	ヴォーカルにおいての基礎、発声を学び、 歌唱においての応用、テクニックを体得。 ″歌う事″が特別な事ではなく、日常になるよう、 日々、歌に取り組んでいきましょう。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	アイスブレイク　自己紹介　前期授業概要説明
2	基礎トレーニング　発声　ヴォイストレーニング
3	基礎トレーニング　発声　ヴォイストレーニング
4	基礎トレーニング　発声　ヴォイストレーニング
5	基礎トレーニング　発声　ヴォイストレーニング
6	基礎トレーニング　発声　ヴォイストレーニング
7	課題曲練習
8	課題曲練習
9	全体発表
10	ウォームアップ　グループ決め
11	グループワーク　グループに分かれて課題曲に取り組む
12	グループワーク　グループに分かれて課題曲に取り組む
13	グループワーク　グループに分かれて課題曲に取り組む
14	グループワーク　グループに分かれて課題曲に取り組む
15	グループワーク2　グループに分かれて課題曲に取り組む
16	グループワーク2　グループに分かれて課題曲に取り組む
17	グループワーク2　グループに分かれて課題曲に取り組む
18	グループワーク2　グループに分かれて課題曲に取り組む
19	全体発表

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	授業態度および学習意欲40%、課題評価30%、テスト30% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	ヴォイストレーナー歴23年　多くのアーティスト、アイドルを指導、ライブパフォーマンス、レコーディングデイレクション行う。 ニューヨーク、ロサンゼルス、日本にてヴォイストレーングを受講 自らもアーティスト活動でメジャーデビュー、それに伴うプロモーション活動全般を経験

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	JAZZ①			実務授業の有無	○
担当講師	MAYU / NAGI / NANA		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	2	年	総授業時間	38	時間
対象学科	K-POPエンタテイメント科		対象コース	K-POPダンス&ヴォーカル	

授業概要	①スキルチェック②各週で振り付けを渡して、その振り付けに対して自分の魅せ方個々に研究③ルーティーンで基礎を学ぶ。 自分の理想のアーティストになるためには？を常に考えさせて、1年間を通してそれに必要なスキル、人間性、魅せる力、考える力、行動力、創造力、カリスマ性を身につけられるようなレッスン組。身だしなみ、ファッションメイクにも常に気を抜かずにできるよう日々チェックする。オーディションに向けての対策クラスも行う。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	スキルチェック　それぞれ基礎が入った振り付けを行う
2	スキルチェックを踏まえて一人一人に対してのこれから伸ばしていく部分を伝え、前回の振り付けを確認していく
3	1限ストレッチとトレーニング 2限振り付け(次週までにテーマをつけて踊り込んで来てもらう)
4	1限ストレッチ、ターン&ジャンプ 2限振り付けとテーマを披露
5	1限ストレッチとトレーニング 2限振り付け(リーダーを決めて、次週までにチームごとの構成をつけてくる)
6	1限ストレッチ、ターン&ジャンプ 2限各チーム毎の披露
7	撮影に向けての作品練習
8	撮影に向けての作品練習
9	撮影に向けての作品練習・撮影
10	オーディションに向けての対策クラス
11	オーディションに向けての対策クラス
12	オーディションに向けての対策クラス
13	オーディションに向けての対策クラス
14	みんなでひとつの作品を創り上げる
15	みんなでひとつの作品を創り上げる
16	みんなでひとつの作品を創り上げる
17	みんなでひとつの作品を創り上げる
18	みんなでひとつの作品を創り上げる
19	みんなでひとつの作品を創り上げる

教科書等	なし
成績評価	授業態度および学習意欲70%、指導力15%、協調性15% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	street dance of china season4 出場、DANCE PRESENTATION UNITYスタッフ・インストラクター、CHIBI UNITY指導、SUGA DANCE INNOVATIONインストラクター、JRA新潟 競馬場CM出演、2016、2017 JDAC全日本ダンス教育指導者指導技術コ ンクールゲスト出演、HILTY＆BOSH 20th anniversary ASIA live Will 出演

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	JAZZ ②			実務授業の有無	○
担当講師	MAYU / NAGI / NANA		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	2	年	総授業時間	34	時間
対象学科	K-POPエンタテイメント科		対象コース	K-POPダンス&ヴォーカル	

授業概要	1スキルチェック2隔週で振り付けを渡して、その振り付けに対して自分の魅せ方個々に研究3ルーティンで基礎を学ぶ　自分の理想のアーティストになるためには?を常に学生に考えさせ、一年を通してそれに必要なスキル、人間性、魅せる 力、考える力、行動力、創造力、カリスマ性を身につけられるようなレッスン組み。身だしなみ、ファッション、メイクにも 常に気を抜かずにできるよう日々チェックする。オーディションに向けての対策クラスも行う。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	スキルチェック　それぞれ基礎が入った振り付けを行う
2	スキルチェックを踏まえて1人1人に対してのこれから伸ばしていく部分を伝え、前回の振り付けを確認していく
3	1限ストレッチとトレーニング 2限振り付け(次週までにテーマをつけて踊り込んで来てもらう)
4	1限ストレッチ、ターン&ジャンプ 2限振り付けとテーマを披露
5	1限ストレッチとトレーニング 2限振り付け(リーダーを決めて、次週までにチームごとの構成をつけてくる)
6	1限ストレッチ、ターン&ジャンプ 2限各チーム毎の披露
7	撮影に向けての作品練習・撮影
8	オーディションに向けての対策クラス
9	オーディションに向けての対策クラス
10	オーディションに向けての対策クラス
11	オーディションに向けての対策クラス
12	みんなでひとつの作品を創り上げる
13	みんなでひとつの作品を創り上げる
14	みんなでひとつの作品を創り上げる
15	作品完成

教科書等	なし
成績評価	授業態度および学習意欲70%、指導力15%、協調性15% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	street dance of china season4 出場、DANCE PRESENTATION UNITYスタッフ・インストラクター、CHIBI UNITY指導、SUGA DANCE INNOVATIONインストラクター、JRA新潟 競馬場CM出演、2016、2017 JDAC全日本ダンス教育指導者指導技術コ ンクールゲスト出演、HILTY＆BOSH 20th anniversary ASIA live Will 出演

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	ダンス基礎			実務授業の有無	○
担当講師	大澤菜花		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	選択必修	
対象学年	1・2	年	総授業時間	34	時間
対象学科	K-POPエンタテイメント科		対象コース	K-POPダンス＆ヴォーカルコース	

授業概要	kpopアーティストになるためのダンス基礎強化、表現力、パフォーマンス力の向上　基本をもとにした振り付けから、応用した振り付けの練習の中で、表現力、パフォーマンス力、自分らしさを追求する授業内容です。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	自己紹介、ミーティング　授業の流れの説明
2	ダンス基礎
3	ダンス基礎
4	ダンス基礎　ヒップホップ
5	ダンス基礎　ジャズ
6	ダンス基礎を取り入れた振り付け
7	ダンス基礎を取り入れた振り付け
8	振り付け　応用
9	振り付け　応用
10	振り付け　応用
11	振り付け　応用
12	振り付け　応用
13	振り付け　応用
14	振り付け　応用
15	振り付け　まとめ

教科書等	なし 授業形態／対面授業のみ実施
成績評価	授業態度および学習意欲50%、ダンススキル審査50% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	ダンスチーム　ホッピーズ　代表　amerikan internathinal 世界大会　jazz部門2位　Hoppies 950 WODジャパン新潟大会予選通過 世界大会出場　950　特別賞受賞　振り付け　演出　新潟市内コンテスト多数優勝　、入賞

SHOW！国際音楽・ダンス・エンタテイメント専門学校　授業シラバス

科目名	アーティストコンテンツ制作／K-POPコピーダンス			実務授業の有無	○
担当講師	hikaru		講義実施時期	前期・後期	
			必修・選択	必修	
対象学年	1	年	総授業時間	38	時間
対象学科	K-POPエンタテイメント科		対象コース	K-POPダンス＆ヴォーカルコース	

授業概要	外見内面を磨くため、各授業ごとにファッションのテーマを決め、撮影をし、魅せ方を研究します。 ファッションテーマに沿った楽曲でK-POPコピーダンスレッスンを行い、撮影をします。 ひとりひとりパフォーマンスを披露し、評価会を行います。

授業計画	
回数	授業テーマ・授業内容・特記事項など
1	テーマ決め→メイクアップ、写真撮影
2	テーマ決め→メイクアップ、写真撮影
3	テーマ決め→準備、振り練習、TikTok撮影
4	テーマ決め→準備、振り練習、TikTok撮影
5	テーマ決め→準備、ウォーキングポージング練習
6	テーマ決め→準備、ウォーキングポージング練習
7	本格アーティスト写真撮影
8	PRパフォーマンス大会
9	PRパフォーマンス大会
10	テーマ決め→メイクアップ、写真撮影
11	テーマ決め→メイクアップ、写真撮影
12	テーマ決め→準備、振り練習、TikTok撮影
13	テーマ決め→準備、振り練習、TikTok撮影
14	テーマ決め→準備、ウォーキングポージング練習
15	テーマ決め→準備、ウォーキングポージング練習
16	本格アーティスト写真撮影
17	PRパフォーマンス大会
18	PRパフォーマンス大会
19	PRパフォーマンス大会

教科書等	ナシ
成績評価	課題レポート提出80%、授業態度および学習意欲20% 成績評価はS(秀)、A(優)、B(良)、C(可)、D(可)、E(不可)の6段階で評価する。
実務経験教員の経歴	